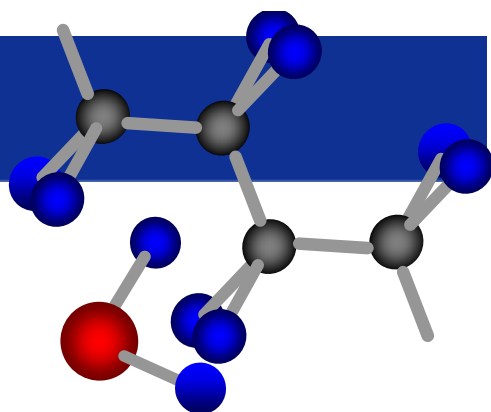


LIBセパレータ 耐熱コート厚み計

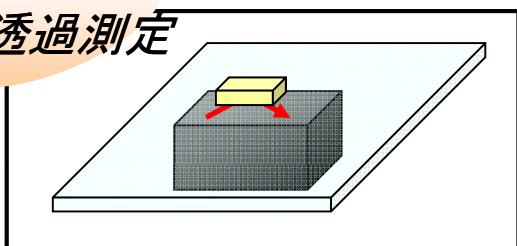
RX-400/410



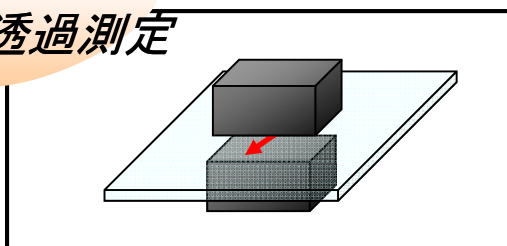
— LIBセパレータの測定が赤外線方式でついに実現
耐熱コートの厚みや基材の坪量が測定できます —



2回透過測定



1回透過測定



用途例

- LIBセパレータの耐熱コート厚み測定
- LIBセパレータ基材の坪量測定
- その他薄膜・微量コートの厚み測定

特長

■半透明品への適用性が拡大

透明性が低い多孔質基材であっても高い測定精度が得られます。

■耐熱コートだけの選択的な測定が可能

測定対象層や成分に合わせて使用波長を選定。化学の眼をもった膜厚計が実現できます。

■安全な光を採用した非接触・オンライン測定が実現

赤外線方式を採用していますので、放射線方式より安全で取扱いが容易です。

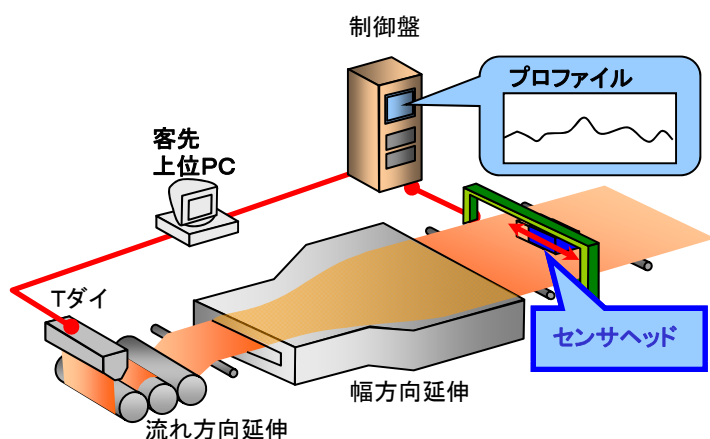
■高い応答速度と長期安全性

最小の応答速度は約50msecと僅かな厚み変化でも見逃しません。

さらに3波長測光方式を採用しており、周囲環境や装置の変動に対して長期的な精度を確保します。

■幅広い適応性

最大6波長のフィルタの組み合わせにより、多種多様な被検査物の膜厚を測定できます。



被検査物中に赤外線を照射しますと、膜厚あるいは水分値に応じた特定波長の赤外線吸収現象が生じます。この吸収の強さを検知器で捉えることにより、あらかじめ求めておいた検量線式から、膜厚や水分を測定できます。また、当社独自のP偏光入射方式を採用。表面反射や界面多重反射による誤差を軽減し、赤外線膜厚計にとって理想的なハードウェアを提供しています。

仕様

測定仕様	
測光方式	赤外吸収方式
分光方式	回転フィルタ方式（6枚実装可）
測定距離	RX-400：20mm（センサー⇄反射板間：40mm） RX-410：20mm（両センサヘッド間：40mm）
測定面積	20×30mm（楕円） RX-400：2スポット、RX-410：1スポット
本体仕様	
センサヘッド部	RX-400外形寸法：410(W)×207(D)×160(H)（突起部含まず） RX-410外形寸法：投光センサ 410(W)×164(D)×190(H)（突起部含まず） 受光センサ 410(W)×164(D)×160(H)（突起部含まず）
	RX-400重量：8.5kg RX-410重量：投光センサ10.4kg、受光センサ8.6kg
中継ユニット部	外形寸法：322(W)×140(D)×113(H)（突起部含まず）
	重量：4kg 電源：AC100V±10% 50/60Hz 200VA
データ処理部	外形寸法：275(W)×300(D)×165(H)（突起部含まず）
	重量：6kg 電源：AC100V±10% 50/60Hz 200VA
外部出力	アナログ0～10Vまたは4～20mAから選択（出荷時に設定）
使用温度	5～40℃（結露なきこと、35℃以上の周囲環境ではエアパージ必須）



倉敷紡績株式会社 環境メカトロニクス事業部 検査計測システム部

計測システム課 〒572-0823 大阪府寝屋川市下木田町14-30
TEL 072-812-5208 FAX 072-812-5265

ホームページ <http://www.kurabo.co.jp>